別記第六号の三様式（第六条の二関係）

（表）

申請人等作成用１　　日本国政府法務省

在留資格認定証明書交付申請書

写真

入国管理局長　殿

出入国管理及び難民認定法第7条の2の規定に基づき，次のとおり同法第7条第1項第2号に掲げる条件に適合している旨の証明書の交付を申請します。

1 国籍・地域　　2 生年月日　　年　月　日

3 氏名

4 性別　男・女　　5 出生地　　6 配偶者の有無　有・無

7 職業　　8 本国における居住地

9 日本における連絡先

電話番号　　携帯電話番号

10 旅券　(1)番号　　(2)有効期限　　年　月　日

11 入国目的（次のいずれか該当するものを選んでください。）

□ I「教授」　□ I「教育」　□ J「芸術」　□ J「文化活動」　□ K「宗教」　□ L「報道」

□ L「企業内転勤」　□ M「経営・管理」　□ L「研究(転勤)」

□ N「研究」　□ N「技術・人文知識・国際業務」　□ N「技能」

□ N「特定活動(研究活動等)」　□ O「興行」　□ P「留学」　□ Q「研修」　□ Y「技能実習(1号)」

□ R「家族滞在」　□ R「特定活動(研究活動等家族)」　□ R「特定活動(EPA家族)」

□ T「日本人の配偶者等」　□ T「永住者の配偶者等」　□ T「定住者」

□「高度専門職(1号イ)」　□「高度専門職(1号ロ)」　□「高度専門職(1号ハ)」　□ U「その他」

12 入国予定年月日　　年　月　日　13 上陸予定港

14 滞在予定期間　　15 同伴者の有無　有・無

16 査証申請予定地

17 過去の出入国歴　有・無

（上記で『有』を選択した場合）
回数　回　直近の出入国歴　　年　月　日 から　　年　月　日

18 犯罪を理由とする処分を受けたことの有無（日本国外におけるものを含む。）
有（具体的内容　　）・無

19 退去強制又は出国命令による出国の有無　有・無

（上記で『有』を選択した場合）　回数　回　直近の送還歴　　年　月　日

20 在日親族（父・母・配偶者・子・兄弟姉妹など）及び同居者

続柄	氏名	生年月日	国籍・地域	同居予定	勤務先・通学先	在留カード番号 特別永住者証明書番号
				はい・いいえ		
				はい・いいえ		
				はい・いいえ		
				はい・いいえ		

（注）裏面参照の上，申請に必要な書類を作成して下さい。

（裏）

備　考

申請人等作成用2から4，所属機関等作成用等1から5は，入国目的に従って，次の様式を使用してください。

	入国目的	例	使用する申請書								
			申請人等作成用				所属機関等作成用等				
			1	2	3	4	1	2	3	4	5
1	大学等において高度の専門的な能力を有する人材として研究，研究の指導又は教育に従事すること（※） 大学等における研究の指導又は教育等 中学校，高等学校等における語学教育等	大学教授 中学校の語学教師	○	I	－	－	I	－	－	－	－
2	収入を伴う芸術上の活動 収入を伴わない学術・芸術上の活動又は日本特有の文化・技芸の研究・修得	作曲家，写真家 茶道，柔道を修得しようとする者	○	J	－	－	J	－	－	－	－
3	外国の宗教団体から派遣されて行う布教活動	司教，宣教師	○	K	－	－	K	－	－	－	－
4	外国の報道機関との契約に基づく報道上の活動 日本にある事業所に期間を定めて転勤して研究活動に従事すること 日本にある事業所に期間を定めて転勤して高度の専門的な能力を有する人材として自然科学又は人文科学の分野の専門的技術又は知識を必要とする業務に従事すること（※） 日本にある事業所に期間を定めて転勤して専門的技術等を必要とする業務に従事すること	新聞記者，報道カメラマン 外資系企業の研究者 外資系企業の駐在員	○	L	－	－	L	－	－	－	－
5	高度の専門的な能力を有する人材として事業の経営又は管理に従事すること（※） 事業の経営又は管理	企業の社長，取締役，部長	○	M	－	－	M	－	－	－	－
6	高度の専門的な能力を有する人材として研究，研究の指導又は教育に従事すること（1に該当する場合を除く。）（※） 契約に基づき収入を伴う研究を行う活動 高度の専門的な能力を有する人材として自然科学又は人文科学の分野の専門的技術又は知識を必要とする業務に従事すること（4に該当する場合を除く。）（※） 自然科学若しくは人文科学の分野の専門的技術若しくは知識を必要とする業務又は外国の文化に基盤を有する思考等を必要とする業務に従事すること 熟練した技能を要する業務に従事すること 特定の研究活動，研究事業活動，情報処理活動	政府関係機関，企業の研究者 機械工学等の技術者，マーケティング業務従事者 外国料理の調理師，スポーツ指導者 指定された機関の研究者・情報処理技術者	○	N	－	－	N	N	－	－	－
7	興行	歌手，モデル	○	O	O	O	－	－	－	－	－
8	技能実習	技能実習生	○	Y	－	－	Y	Y	Y	Y	Y
9	勉学	留学生	○	P	P	－	P	P	－	－	－
10	研修	実務研修を行わない研修生，公的研修を行う研修生	○	Q	－	－	Q	Q	Q	Q	－
11	商用・就職を目的とする者，文化活動又は留学の在留資格を有する者の扶養を受けること 特定の研究活動等を行う者の扶養を受けること EPA看護師又は介護福祉士としての活動を行う者の扶養を受けること		○	R	－	－	R	－	－	－	－
12	日本人，永住者等との婚姻関係，親子関係等に基づく本邦での居住	日本人の配偶者	○	T	T	－	－	－	－	－	－
13	上記以外の目的	外交，公用，弁護士，公認会計士，医師，家事使用人，ワーキング・ホリデー，アマチュアスポーツ選手，インターンシップ	○	U	U	－	U	U	－	－	－

（※）については，申請人が本邦において行おうとする活動に応じて，J，K，O又はUの申請書を使用しても差し支えありません。

申請人等作成用２　Ｉ（「高度専門職（１号イ）」・「教授」・「教育」）

21　稼働先

(1)名称

(2)所在地　　(3)電話番号

22　最終学歴

□ 大学院（博士）　□ 大学院（修士）　□ 大学　□ 短期大学　□ 専門学校

□ 高等学校　□ 中学校　□ その他（　　）

(1)学校名　　(2)卒業年月日　　年　　月　　日

23　専攻・専門分野

(22で大学院(博士)～短期大学の場合)

□法学　□経済学　□政治学　□商学　□経営学　□文学　□語学　□社会学　□歴史学

□心理学　□教育学　□芸術学　□その他人文・社会科学（　　）

□理学　□化学　□工学　□農学　□水産学　□薬学　□医学　□歯学

□その他自然科学（　　）□体育学　□その他（　　）

(22で専門学校の場合)

□工業　□農業　□医療・衛生　□教育・社会福祉　□法律

□商業実務　□服飾・家政　□文化・教養　□その他（　　）

24　職　歴

年	月	職　歴	年	月	職　歴

(25から27までは「教育」での入国を希望する場合に記入)

25　教育に係る免許の有無　　有　・　無

26　教育しようとする科目に係る実務経験年数　　年

27　外国語による教育をしようとする場合は当該外国語により教育を受けた期間　　年

28　申請人，法定代理人，法第7条の2第2項に規定する代理人

(1)氏　名　　(2)本人との関係

(3)住　所

電話番号　　携帯電話番号

以上の記載内容は事実と相違ありません。
申請人(代理人)の署名／申請書作成年月日

年　　月　　日

注　意　申請書作成後申請までに記載内容に変更が生じた場合，申請人(代理人)が変更箇所を訂正し，署名すること。

※　取次者

(1)氏　名　　(2)住　所

(3)所属機関等　　電話番号

申請人等作成用２　Ｊ（「芸術」・「文化活動」）

21　勤務先又は活動先

(1)名称＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　支店・事業所名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

(2)所在地＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　(3)電話番号＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

22　活動内容

□芸術上の活動（　　）

□学術上の活動（　　）

□我が国特有の文化又は技芸についての専門的な研究（　　）

□専門家の指導を受けて我が国特有の文化又は技芸を修得する活動（　　）

23　経　歴

年	月	経　　歴	年	月	経　　歴

(24は「文化活動」での入国を希望する場合に記入)

24　滞在費支弁方法

(1)支弁方法及び月平均支弁額

□本人負担＿＿＿＿＿＿＿＿円　□在外経費支弁者負担＿＿＿＿＿＿＿＿円

□在日経費支弁者負担＿＿＿＿＿＿＿＿円　□奨学金＿＿＿＿＿＿＿＿円

□その他＿＿＿＿＿＿＿＿円

(2)送金・携行等の別

□外国からの携行＿＿＿＿＿＿＿＿円　□外国からの送金＿＿＿＿＿＿＿＿円

（携行者＿＿＿＿＿＿＿＿携行時期＿＿＿＿＿＿）　□その他＿＿＿＿＿＿＿＿円

25　申請人，法定代理人，法第７条の２第２項に規定する代理人

(1)氏　名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　(2)本人との関係＿＿＿＿＿＿＿＿

(3)住　所＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

電話番号＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　携帯電話番号＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

以上の記載内容は事実と相違ありません。
申請人（代理人）の署名／申請書作成年月日

年　　月　　日

注意
申請書作成後申請までに記載内容に変更が生じた場合，申請人（代理人）が変更箇所を訂正し，署名すること。

※　取次者

(1)氏　名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　(2)住　所＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

(3)所属機関等　　電話番号

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

21　派遣先
⑴名称 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

⑵所在地＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　⑶電話番号＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

22　活動内容（宗教活動に付随する活動（語学教育など）も行う場合には，当該活動の内容も含む。）

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

23　派遣元団体

⑴名　称＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

⑵所在地＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

24　職　歴

年	月	職　　歴	年	月	職　　歴

25　申請人，法定代理人，法第７条の２第２項に規定する代理人

⑴氏　名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　⑵本人との関係＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

⑶住　所＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

電話番号＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　携帯電話番号＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

以上の記載内容は事実と相違ありません。
申請人（代理人）の署名／申請書作成年月日

年　　月　　日

注意
申請書作成後申請までに記載内容に変更が生じた場合，申請人（代理人）が変更箇所を訂正し，署名すること。

※　取次者

⑴氏　名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　⑵住　所＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

⑶所属機関等　　電話番号

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

申請人等作成用２　Ｌ（「高度専門職（１号ロ）」・「報道」・「研究（転勤）」・「企業内転勤」）

21　勤務先又は活動先

(1)名称　　支店・事業所名

(2)所在地　　(3)電話番号

22　派遣元会社若しくは団体又は契約を締結している報道機関

(1)名　称

(2)所在地

23　派遣元会社又は団体と勤務先との関係（派遣元から見て）

□親会社　□子会社　□関連企業　□本部・本店

□支部・支店　□その他（　　）

24　職　歴

年	月	職　歴	年	月	職　歴

25　申請人，法定代理人，法第7条の2第2項に規定する代理人

(1)氏　名　　(2)本人との関係

(3)住　所

電話番号　　携帯電話番号

以上の記載内容は事実と相違ありません。
申請人（代理人）の署名／申請書作成年月日

年　　月　　日

注　意　申請書作成後申請までに記載内容に変更が生じた場合，申請人（代理人）が変更箇所を訂正し，署名すること。

※　取次者

(1)氏　名　　(2)住　所

(3)所属機関等　　電話番号

申請人等作成用２　Ｍ（「高度専門職（１号ハ）」・「経営・管理）」）

21　勤務先

(1)名称　　支店・事業所名

(2)所在地　　(3)電話番号

22　最終学歴

□ 大学院（博士）　□ 大学院（修士）　□ 大学　□ 短期大学　□ 専門学校

□ 高等学校　□ 中学校　□ その他（　　）

(1)学校名　　(2)卒業年月日　　年　　月　　日

23　専攻・専門分野

(22で大学院(博士)～短期大学の場合)

□法学　□経済学　□政治学　□商学　□経営学　□文学

□語学　□社会学　□歴史学　□心理学　□教育学　□芸術学

□その他人文・社会科学（　　）　□理学　□化学　□工学

□農学　□水産学　□薬学　□医学　□歯学

□その他自然科学（　　）　□体育学　□その他（　　）

(22で専門学校の場合)

□工業　□農業　□医療・衛生　□教育・社会福祉　□法律

□商業実務　□服飾・家政　□文化・教養　□その他（　　）

24　事業の経営又は管理についての実務経験年数　　年

25　職　歴

年	月	職　歴	年	月	職　歴

26　申請人，法定代理人，法第7条の2第2項に規定する代理人

(1)氏　名　　(2)本人との関係

(3)住　所

電話番号　　携帯電話番号

以上の記載内容は事実と相違ありません。
申請人(代理人)の署名／申請書作成年月日

年　　月　　日

注　意　申請書作成後申請までに記載内容に変更が生じた場合，申請人(代理人)が変更箇所を訂正し，署名すること。

※　取次者

(1)氏　名　　(2)住　所

(3)所属機関等　　電話番号

申請人等作成用２　Ｎ（「高度専門職（１号イ・ロ）」・「研究」・「技術・人文知識・国際業務」・「技能」・「特定活動（研究活動等）」）

21　勤務先

(1)名称　　支店・事業所名

(2)所在地　　(3)電話番号

22　最終学歴

□ 大学院（博士）　□ 大学院（修士）　□ 大学　□ 短期大学　□ 専門学校

□ 高等学校　□ 中学校　□ その他（　　）

(1)学校名　　(2)卒業年月日　　年　　月　　日

23　専攻・専門分野

(22で大学院(博士)～短期大学の場合)

□法学　□経済学　□政治学　□商学　□経営学　□文学

□語学　□社会学　□歴史学　□心理学　□教育学　□芸術学

□その他人文・社会科学（　　）　□理学　□化学　□工学

□農学　□水産学　□薬学　□医学　□歯学

□その他自然科学（　　）　□体育学　□その他（　　）

(22で専門学校の場合)

□工業　□農業　□医療・衛生　□教育・社会福祉　□法律

□商業実務　□服飾・家政　□文化・教養　□その他（　　）

24　情報処理技術者資格又は試験合格の有無（情報処理業務従事者のみ記入）　有　・　無

（資格名又は試験名）

25　職　歴

年	月	職　歴	年	月	職　歴

26　申請人，法定代理人，法第7条の2第2項に規定する代理人

(1)氏　名　　(2)本人との関係

(3)住　所

電話番号　　携帯電話番号

以上の記載内容は事実と相違ありません。
申請人(代理人)の署名／申請書作成年月日

年　　月　　日

注　意　申請書作成後申請までに記載内容に変更が生じた場合，申請人（代理人）が変更箇所を訂正し，署名すること。

※　取次者

(1)氏　名　　(2)住　所

(3)所属機関等　　電話番号

申請人等作成用２　Ｏ（「興行」）

21　興行又は芸能活動の内容

□歌謡　□舞踊　□演奏　□演劇

□演芸　□スポーツ　□商品等の宣伝　□放送番組又は映画の製作

□商業用写真の撮影　□商業用レコード等の録音等　□その他（　　）

22　就労予定期間＿＿＿＿＿＿＿＿　23　報酬＿＿＿＿＿＿＿＿円（□月額　□日額）

24　グループ人数＿＿＿＿＿＿＿＿名

25　適用される基準の区分

□①基準1号ロ本文該当　□②基準1号ロただし書き該当　□③基準2号イ該当　□④基準2号ロ該当

□⑤基準2号ハ該当　□⑥基準2号ニ該当　□⑦基準2号ホ該当　□⑧基準3号該当　□⑨基準4号該当

26　契約機関（基準１号），主催者，招へい者又は雇用者（基準２号～４号）

⑴名　称＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　⑵代表者名＿＿＿＿＿＿＿＿

⑶所在地＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　電話番号＿＿＿＿＿＿＿＿

⑷資本金＿＿＿＿＿＿＿＿円　⑸年間売上金額（直近年度）＿＿＿＿＿＿＿＿円

（⑹から⑽までは上記25で①に該当する場合に記入）

⑹外国人の興行に係る業務について３年以上の経験を有する経営者又は管理者の氏名＿＿＿＿＿

⑺常勤の職員数＿＿＿名　⑻興行契約に基づいて在留中の外国人の人数（申請日現在）＿＿＿名

⑼基準1号ロ⑶に該当する経営者・常勤の職員　(i)（有･無），(ii)（有･無），(iii)（有･無），(iv)（有･無），(v)（有･無）

⑽基準１号ロ⑷に規定する報酬の全額の支払い　有　・　無

27　出演施設（基準４号を除く。）

⑴出演日程＿＿＿＿＿＿＿＿　名称＿＿＿＿＿＿＿＿　代表者名＿＿＿＿＿＿＿＿

所在地＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　電話番号＿＿＿＿＿＿＿＿

運営機関の名称，所在地及び代表者名

名称＿＿＿＿＿＿＿＿　所在地＿＿＿＿＿＿＿＿　代表者名＿＿＿＿＿＿＿＿

（上記25で①又は②に該当する場合に記入）

従業員数＿＿＿＿＿＿名　（うち専ら接待に従事する従業員数）　＿＿＿＿＿＿名（※）

月額売上金額＿＿＿＿＿＿円　舞台面積＿＿＿＿＿＿m²　控室面積＿＿＿＿＿＿m²

基準１号ハ⑹に該当する経営者・施設に係る業務に従事する常勤の職員

(i)（有・無），(ii)（有・無），(iii)（有・無），(iv)（有・無），(v)（有・無）

（上記25で⑤に該当する場合に記入）

施設の敷地面積＿＿＿＿＿＿m²

（上記25で⑥に該当する場合に記入）

客席における有償での飲食物の提供　有・無　客席定員＿＿＿＿＿＿名

施設における客の接待　有・無

（※）出演先が風営法第２条第１項第１号に規定する営業を営む施設の場合に記入

⑵出演日程＿＿＿＿＿＿＿＿　名称＿＿＿＿＿＿＿＿　代表者名＿＿＿＿＿＿＿＿

所在地＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　電話番号＿＿＿＿＿＿＿＿

運営機関の名称，所在地及び代表者名

名称＿＿＿＿＿＿＿＿　所在地＿＿＿＿＿＿＿＿　代表者名＿＿＿＿＿＿＿＿

（上記25で①又は②に該当する場合に記入）

従業員数＿＿＿＿＿＿＿＿名　（うち専ら接待に従事する従業員数）＿＿＿＿＿＿＿＿名（※）

月額売上金額＿＿＿＿＿＿＿＿円　舞台面積＿＿＿＿＿＿＿＿m²　控室面積＿＿＿＿＿＿＿＿m²

基準１号ハ⑹に該当する経営者・施設に係る業務に従事する常勤の職員

（i）（有・無），（ii）（有・無），（iii）（有・無），（iv）（有・無），（v）（有・無）

（上記25で⑤に該当する場合に記入）

施設の敷地面積＿＿＿＿＿＿＿＿m²

（上記25で⑥に該当する場合に記入）

客席における有償での飲食物の提供　有・無　客席定員＿＿＿＿＿＿＿＿名

施設における客の接待　有・無

⑶出演日程＿＿＿＿＿＿＿＿　名称＿＿＿＿＿＿＿＿　代表者名＿＿＿＿＿＿＿＿

所在地＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　電話番号＿＿＿＿＿＿＿＿

運営機関の名称，所在地及び代表者名

名称＿＿＿＿＿＿＿＿　所在地＿＿＿＿＿＿＿＿　代表者名＿＿＿＿＿＿＿＿

（上記25で①又は②に該当する場合に記入）

従業員数＿＿＿＿＿＿＿＿名　（うち専ら接待に従事する従業員数）＿＿＿＿＿＿＿＿名（※）

月額売上金額＿＿＿＿＿＿＿＿円　舞台面積＿＿＿＿＿＿＿＿m²　控室面積＿＿＿＿＿＿＿＿m²

基準１号ハ⑹に該当する経営者・施設に係る業務に従事する常勤の職員

（i）（有・無），（ii）（有・無），（iii）（有・無），（iv）（有・無），（v）（有・無）

（上記25で⑤に該当する場合に記入）

施設の敷地面積＿＿＿＿＿＿＿＿m²

（上記25で⑥に該当する場合に記入）

客席における有償での飲食物の提供　有・無　客席定員＿＿＿＿＿＿＿＿名

施設における客の接待　有・無

（※）出演先が風営法第２条第１項第１号に規定する営業を営む施設の場合に記入

28　申請人の経歴（上記25で①又は②に該当する場合に記入（基準１号イただし書きに該当する場合を除く。））

⑴外国の教育機関において興行活動に係る科目を専攻した期間

（機関名＿＿＿＿＿＿＿＿　＿＿＿年＿＿＿月＿＿＿日　から　＿＿＿年＿＿＿月＿＿＿日まで）

⑵外国における経験年数＿＿＿＿＿＿＿＿年

申請人等作成用４　Ｏ（「興行」）

29　申請人，法定代理人，法第７条の２第２項に規定する代理人

⑴氏　名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　⑵本人との関係＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

⑶住　所＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

電話番号＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　携帯電話番号＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

以上の記載内容は事実と相違ありません。
申請人（代理人）の署名／申請書作成年月日

年　　月　　日

注意

申請書作成後申請までに記載内容に変更が生じた場合，申請人（代理人）が変更箇所を訂正し，署名すること。

※　取次者

⑴氏　名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　⑵住　所＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

⑶所属機関等　　電話番号

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

申請人等作成用２　Ｙ（「技能実習（１号）」）

21　実習実施機関（勤務先）

⑴名称 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

⑵所在地＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　電話番号＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

22　監理団体（「技能実習１号ロ」に該当する場合に記入）

⑴名称 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

⑵所在地＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　電話番号＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

23　技能実習実施に係る保証金の徴収その他財産の管理又は違約金等の支払い契約の有無

有（徴収又は管理機関名：　　徴収金額又は管理財産：　　）・無

24　技能実習終了後の予定

□帰国後復職　□帰国後自営業（業種　　）　□その他（　　）

25　外国の送出し機関（所属機関）

⑴名称 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

⑵所在地＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　電話番号＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

26　外国の送出し機関（上記25以外の送出し機関がある場合に記入）

⑴名称 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

⑵所在地＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　電話番号＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

27　職歴

年	月	職　歴	年	月	職　歴

28　申請人，法定代理人，法第７条の２第２項に規定する代理人

⑴氏　名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　⑵本人との関係＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

⑶住　所＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

電話番号＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　携帯電話番号＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

以上の記載内容は事実と相違ありません。
申請人（代理人）の署名／申請書作成年月日

年　　月　　日

注意
申請書作成後申請までに記載内容に変更が生じた場合，申請人（代理人）が変更箇所を訂正し，署名すること。

※　取次者

⑴氏　名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　⑵住　所＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

⑶所属機関等　　電話番号

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

21　通学先
(1)名　称

(2)所在地　　(3)電話番号

22　修学年数（小学校～最終学歴）　　年

23　最終学歴（又は在学中の学校）
(1)在籍状況　□ 卒業　□ 在学中　□ 休学中　□ 中退

□ 大学院（博士）　□ 大学院（修士）　□ 大学　□ 短期大学　□ 専門学校

□ 高等学校　□ 中学校　□ 小学校　□ その他（　　）

(2)学校名　　(3)卒業又は卒業見込み年月　　年　　月

24　日本語能力（専修学校又は各種学校において日本語教育以外の教育を受ける場合に記入）

□ 試験による証明
(1)試験名　　(2)級又は点数

□ 日本語教育を受けた教育機関及び期間
機関名

期間:　　年　　月　から　　年　　月　まで

□ その他

25　日本語学習歴（高等学校において教育を受ける場合に記入）

日本語の教育又は日本語による教育を受けた教育機関及び期間

機関名

期間:　　年　　月　から　　年　　月　まで

26　滞在費の支弁方法等
(1)支弁方法及び月平均支弁額
□ 本人負担　　円　□ 在外経費支弁者負担　　円

□ 在日経費支弁者負担　　円　□ 奨学金　　円

□ その他　　円

(2)送金・携行等の別
□ 外国からの携行　　円　□ 外国からの送金　　円

（携行者　　携行時期　　）□ その他　　円

(3)経費支弁者
①氏　名

②住　所　　電話番号

③職業（勤務先の名称）　　電話番号

④年　収　　円

(4)申請人との関係（上記(1)で在外経費支弁者負担又は在日経費支弁者負担を選択した場合に記入）

□ 夫　□ 妻　□ 父　□ 母　□ 祖父　□ 祖母　□ 養父　□ 養母

□ 兄弟姉妹　□ 叔父（伯父）・叔母（伯母）　□ 受入教育機関　□ 友人・知人

□ 友人・知人の親族　□ 取引関係者・現地企業等職員

□ 取引関係者・現地企業等職員の親族　□ その他（　　）

(5)奨学金支給機関（上記(1)で奨学金を選択した場合に記入）

□ 外国政府　□ 日本国政府　□ 地方公共団体

□ 公益社団法人又は公益財団法人（　　）　□ その他（　　）

27　卒業後の予定

□ 帰　国　□ 日本での進学

□ 日本での就職　□ その他（　　）

28　本邦における申請人の監護人（通学先が中学校又は小学校の場合に記入）

(1)氏　名　(2)本人との関係

(3)住　所

電話番号　携帯電話番号

29　申請人，法定代理人，法第7条の2第2項に規定する代理人

(1)氏　名　(2)本人との関係

(3)住　所

電話番号　携帯電話番号

以上の記載内容は事実と相違ありません。
申請人（代理人）の署名／申請書作成年月日

年　月　日

注　意　申請書作成後申請までに記載内容に変更が生じた場合，申請人（代理人）が変更箇所を訂正し，署名すること。

※　取次者

(1)氏　名　(2)住　所

(3)所属機関等　電話番号

21　研修生受入れ機関

⑴名称 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

⑵所在地＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　電話番号＿＿＿＿＿＿＿＿

22　研修生受入れ機関（上記21以外の受入れ機関がある場合に記入）

⑴名称 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

⑵所在地＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　電話番号＿＿＿＿＿＿＿＿

23　研修終了後の予定

□帰国後復職　　□帰国後自営業（業種　　）　　□その他（　　）

24　外国の送出し機関（所属機関）

⑴名称 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

⑵所在地＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　電話番号＿＿＿＿＿＿＿＿

25　外国の送出し機関（上記24以外の送出し機関がある場合に記入）

⑴名称 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

⑵所在地＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　電話番号＿＿＿＿＿＿＿＿

26　職歴

年	月	職　歴	年	月	職　歴

27　申請人，法定代理人，法第７条の２第２項に規定する代理人

⑴氏　名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　⑵本人との関係＿＿＿＿＿＿＿＿

⑶住　所＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

電話番号＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　携帯電話番号＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

以上の記載内容は事実と相違ありません。
申請人（代理人）の署名／申請書作成年月日

年　　月　　日

注意
申請書作成後申請までに記載内容に変更が生じた場合，申請人（代理人）が変更箇所を訂正し，署名すること。

※　取次者

⑴氏　名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　⑵住　所＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

⑶所属機関等＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　電話番号＿＿＿＿＿＿＿＿

申請人等作成用２　　Ｒ（「家族滞在」・「特定活動（研究活動等家族）」・「特定活動（EPA家族）」）

21　婚姻，出生又は縁組の届出先及び届出年月日

⑴日本国届出先

届出年月日　　年　　月　　日

⑵本国等届出先

届出年月日　　年　　月　　日

22　滞在費支弁方法

□親族負担　　□外国からの送金　　□身元保証人負担

□その他（　　）

23　申請人，法定代理人，法第7条の2第2項に規定する代理人

⑴氏　名　　⑵本人との関係

⑶住　所

電話番号　　携帯電話番号

以上の記載内容は事実と相違ありません。
申請人（代理人）の署名／申請書作成年月日

年　　月　　日

注　意　申請書作成後申請までに記載内容に変更が生じた場合，申請人（代理人）が変更箇所を訂正し，署名すること。

※　取次者

⑴氏　名　　⑵住　所

⑶所属機関等　　電話番号

21　身分又は地位

□日本人の配偶者　□日本人の実子　□日本人の特別養子

□永住者又は特別永住者の配偶者　□永住者又は特別永住者の実子

□日本人の実子の実子　□日本人の実子又は「定住者」の配偶者

□日本人・永住者・特別永住者・日本人の配偶者・永住者の配偶者又は「定住者」の未成年で未婚の実子

□日本人・永住者・特別永住者又は「定住者」の６歳未満の養子

□その他（　　）

22　婚姻，出生又は縁組の届出先及び届出年月日

⑴日本国届出先＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　届出年月日　年　月　日

⑵本国等届出先＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　届出年月日　年　月　日

23　申請人の勤務先等

⑴名称　＿＿＿＿＿＿＿＿　支店・事業所名＿＿＿＿＿＿＿＿

⑵所在地＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　電話番号＿＿＿＿＿＿＿＿

⑶年　収＿＿＿＿＿＿円

24　滞在費支弁方法

⑴支弁方法及び月平均支弁額

□本人負担＿＿＿＿＿＿円　□在外経費支弁者負担＿＿＿＿＿＿円

□在日経費支弁者負担＿＿＿＿＿＿円　□身元保証人＿＿＿＿＿＿円

□その他＿＿＿＿＿＿円

⑵送金・携行等の別

□外国からの携行＿＿＿＿＿＿円　□外国からの送金＿＿＿＿＿＿円

（携行者＿＿＿＿＿＿携行時期＿＿＿＿＿＿）　□その他＿＿＿＿＿＿円

⑶経費支弁者

①氏　名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

②住　所＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　電話番号＿＿＿＿＿＿

③職業（勤務先の名称）＿＿＿＿＿＿＿＿　電話番号＿＿＿＿＿＿

④年　収＿＿＿＿＿＿円

25　扶養者（申請人が扶養を受ける場合に記入）

⑴氏　名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

⑵生年月日＿＿＿＿年＿＿＿＿月＿＿＿＿日　⑶国籍・地域＿＿＿＿＿＿＿＿

⑷在留カード番号／特別永住者証明書番号＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

⑸在留資格＿＿＿＿＿　⑹在留期間＿＿＿＿　⑺在留期間の満了日＿＿＿年＿＿＿月＿＿＿日

⑻申請人との関係（続柄）

□夫　□妻　□父　□母

□養父　□養母　□その他（　　）

⑼勤務先名称＿＿＿＿＿＿＿＿　支店・事業所名＿＿＿＿＿＿＿＿

⑽勤務先所在地＿＿＿＿＿＿＿＿　電話番号＿＿＿＿＿＿＿＿

⑾年　収＿＿＿＿＿＿円

26　在日身元保証人又は連絡先

⑴氏　名＿＿＿＿＿＿＿＿　⑵職　業＿＿＿＿＿＿＿＿

⑶住　所＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

電話番号＿＿＿＿＿＿＿＿　携帯電話番号＿＿＿＿＿＿＿＿

27　申請人，法定代理人，法第７条の２第２項に規定する代理人

⑴氏　名＿＿＿＿＿＿＿＿　⑵本人との関係＿＿＿＿＿＿＿＿

⑶住　所＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

電話番号＿＿＿＿＿＿＿＿　携帯電話番号＿＿＿＿＿＿＿＿

以上の記載内容は事実と相違ありません。
申請人（代理人）の署名／申請書作成年月日

年　月　日

注意

申請書作成後申請までに記載内容に変更が生じた揚合，申請人（代理人）が変更箇所を訂正し，署名すること。

※　取次者

⑴氏　名＿＿＿＿＿＿＿＿　⑵住　所＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

⑶所属機関等　　電話番号

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　＿＿＿＿＿＿＿＿

申請人等作成用２　Ｕ（その他）

21　活動内容

□外交　　□公用　　□弁護士　　□公認会計士

□その他法律・会計業務（　　）　　□医師

□その他医療関係業務（　　）

□家事使用人　　□ワーキング・ホリデー　　□アマチュアスポーツ選手

□家族と同居（外交官の家族を含む。）　　□インターンシップ

□その他（　　）

(21で選択した区分に応じ以下の項目について記入)

○外交，公用，弁護士，公認会計士又はその他法律・会計業務を選択した場合

……22，27及び「署名欄」を記入

○医師又はその他医療関係業務を選択した場合……22，23，27及び「署名欄」を記入

○家事使用人又は家族と同居を選択した場合……27及び「署名欄」を記入

○ワーキング・ホリデー又はその他を選択した場合……26，27及び「署名欄」を記入

○アマチュアスポーツ選手を選択した場合……22，24，27及び「署名欄」を記入

○インターンシップを選択した場合……25，27及び「署名欄」を記入

22　勤務先又は通学先

⑴名称＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　支店・事業所名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

⑵所在地＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

⑶電話番号＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

23　最終学歴

⑴学校名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

⑵卒業年月日＿＿＿＿年＿＿＿＿月＿＿＿＿日

24　経歴

□オリンピック大会出場　　＿＿＿＿＿＿年

□世界選手権大会出場　　＿＿＿＿＿＿年

□その他国際的な競技大会出場　　＿＿＿＿＿＿年

（競技会名　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿）

25　在学中の大学及び学部・課程　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

26　具体的な在留目的（滞在費支弁方法を含む。）

27　申請人，法定代理人，法第７条の２第２項に規定する代理人

⑴氏　名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　⑵本人との関係＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

⑶住　所＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

電話番号＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　携帯電話番号＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

以上の記載内容は事実と相違ありません。
申請人（代理人）の署名／申請書作成年月日

年　　月　　日

注意
申請書作成後申請までに記載内容に変更が生じた場合，申請人（代理人）が変更箇所を訂正し，署名すること。

※　取次者

⑴氏　名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　⑵住　所＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

⑶所属機関等　　電話番号

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿